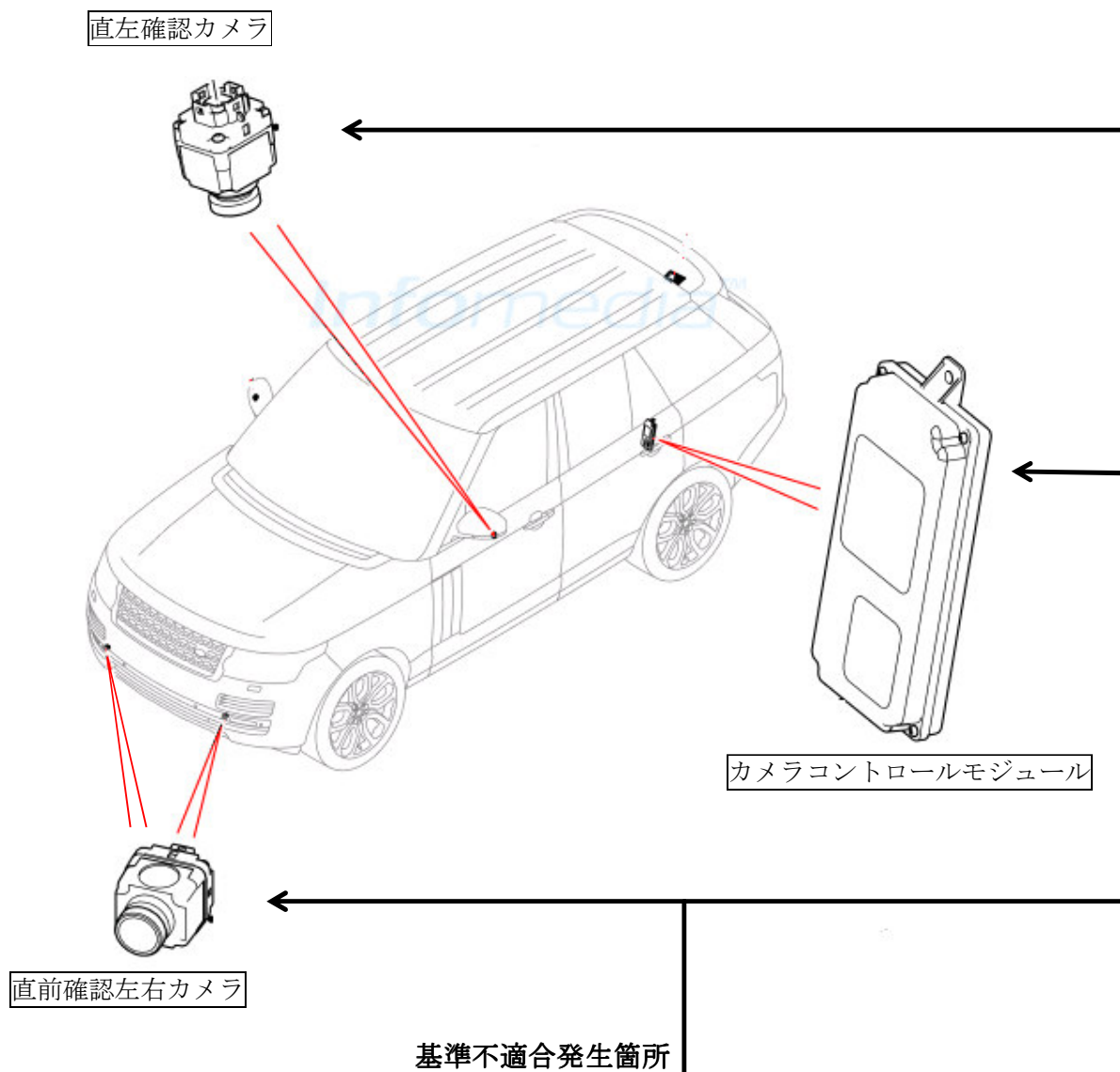


改善箇所説明図 ①、②



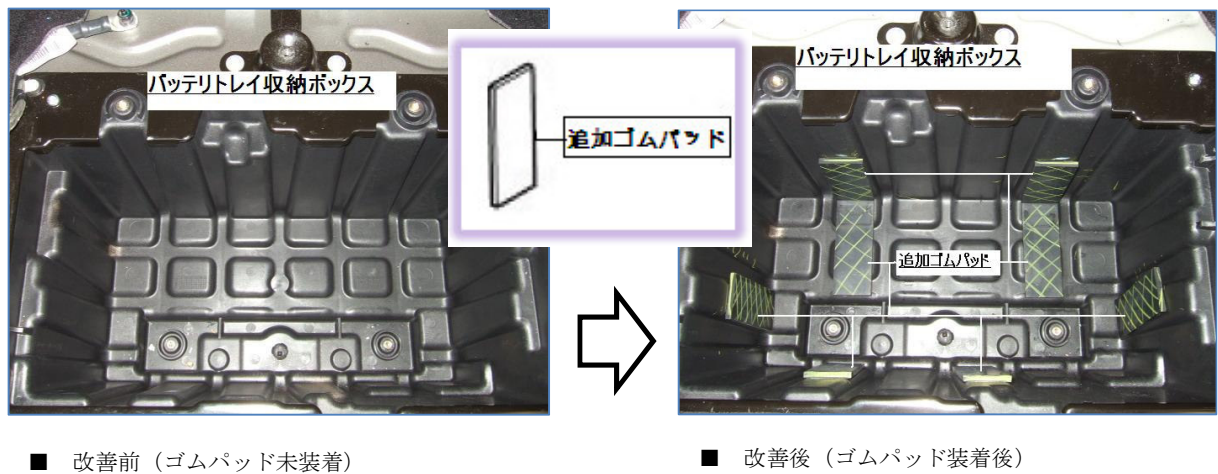
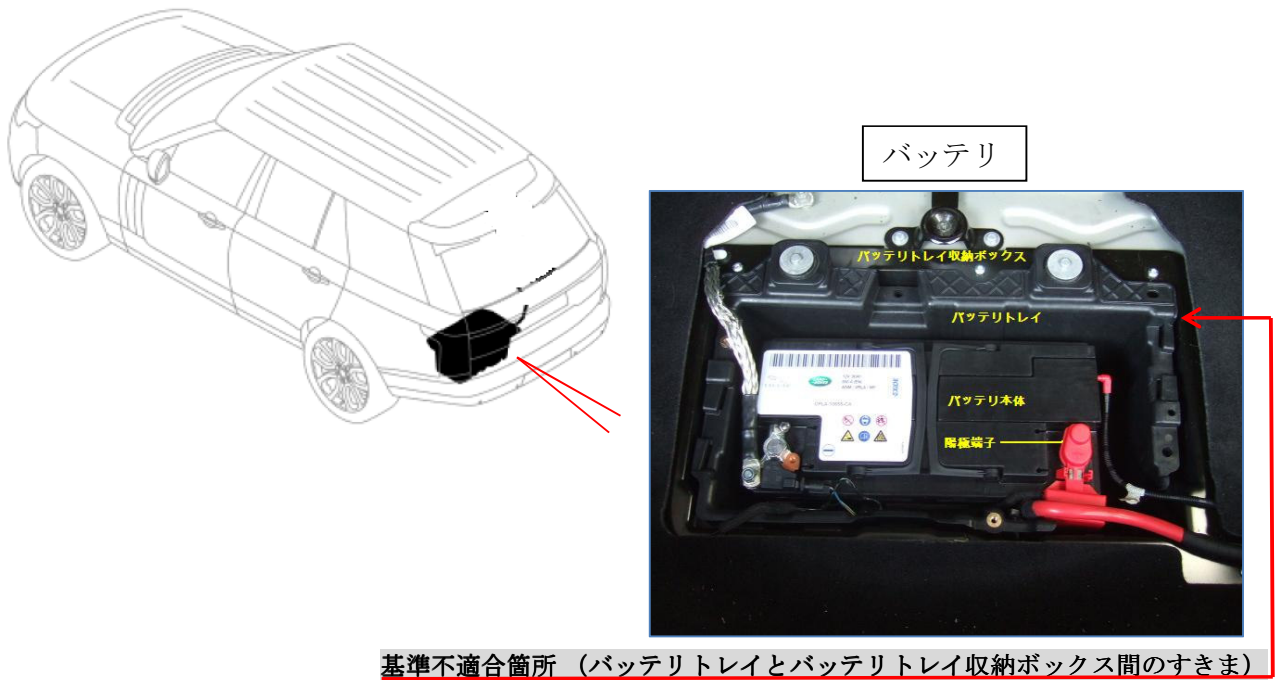
- ① 直前直左確認装置カメラにおいて、カメラの防水シールの材質が不適切なため、当該防水シールが早期に劣化するものがある。そのため、カメラ内部に湿気が浸入し基板回路上で結露すると、最悪の場合、運転者席において、直前直左カメラの映像がディスプレイに表示されず、障害物を確認できないおそれがある。
- ② カメラコントロールモジュールのソフトウェアにおいて、直前確認カメラの映像範囲の設定が不適切なものがある。そのため、運転者席において、直前カメラの映像の一部がディスプレイに表示されず、障害物を確認できないおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、対策品の防水シールを組み込んだ直前直左確認装置カメラに交換する。
- ② 全車両、カメラコントロールモジュールのソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。

は交換部品、または改善部品を示す。

改善箇所説明図 ③



- ③ バッテリーの固定方法が不適切なため、車両の振動などにより陽極用ケーブルと接続している陽極端子が損傷するおそれがある。そのため、エンジン始動に必要な電力が供給されなくなり、エンジン始動不能となる。

改善の内容

- ③ 全車両、バッテリートレイ収納ボックスの内側にゴムパッドを装着し、バッテリーを新品に交換する。

は交換及び追加部品を示す。